国内株式見通し

情報提供資料
2026年11月9日

マーケットの動き（2026年11月2日～11月6日）

先週の国内株式市場は、前週末比で下落しました。
米中間選挙で野党・民主党が躍進したことを受け、データセンター投資の鈍化懸念が高まり、AI・半導体関連銘柄を中心に売りが広がりました。さらに週末には、前日の米国株式市場の大幅下落を受けて幅広い銘柄に売りが波及し、日経平均株価は1日の下げ幅として歴代3位を記録しました。

投資環境見通し（2026年11月）

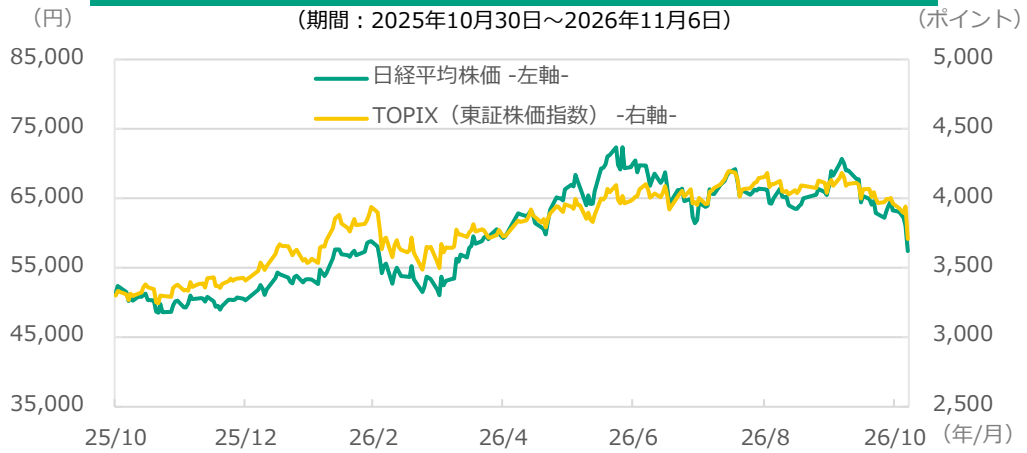
国内株式相場は底堅く推移

企業業績についてはAI関連企業を中心として、幅広い業種で比較的高い増益率を維持しています。主要国で利上げが広がる中、原油価格の上昇、AI関連銘柄の競争激化に加えて一部企業の信用懸念もあり、国内株式相場は変動率が高まる場面が予想されます。しかし、好調な企業業績を背景に健全な循環物色の展開が続くとみられることから、次第に底堅く推移するとみています。

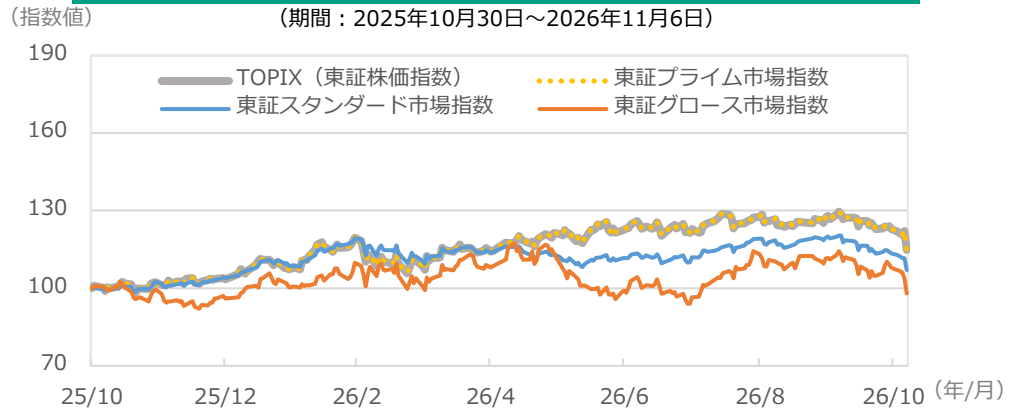
	11月6日	騰落率			
		前週比	1ヵ月前比	6ヵ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	3,707.99	▲6.48%	▲11.37%	▲0.56%	11.91%
日経平均株価	57,434.77	▲9.25%	▲18.74%	▲3.49%	12.87%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日）までとします。
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202611_outlook.pdf

日経平均株価、TOPIXの推移



東証市場別指数の推移



※2025年10月30日の値を100として指数化
※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようにお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。https://www.myam.co.jp/market/report

明治安田アセットマネジメント

明治安田アセットマネジメント株式会社　金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第405号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会